

## 歯科・口腔外科および口腔癌手術において

### 気管切開術を受けられた患者様へ

当院は歯科大学附属病院であることから、多数の歯科・口腔外科および口腔癌の手術を行っております。術後にむくみなどによって空気の通り道がかなり狭くなると窒息する危険性があります。窒息の危険性が高い手術では、窒息を予防するために手術中に気管切開術を行っておりますが、気管切開術には外科的気管切開術と経皮的気管切開術の2種類の方法があります。本施設ではどちらの方法においても良好な成績を収めており、この度2008年以降の当院における気管切開術の成績を、今後の医療の発展のために学会に報告させていただくことに致しました。過去の診療録および手術記録から当院での気管切開術の成績を集計致しますので、新たに危険性を及ぼすことはありません。また、集計して解析した結果を、個人を特定できない形で学会に報告致します。以上にご賛同をいただけない方、またご不明な点がある方は、下記までご連絡下さい。

平成25年6月30日

東京歯科大学市川総合病院 麻酔科  
小鹿恭太郎  
小坂橋俊哉